

UNICEF Caravan Campaign 2021

鳥取県知事
平井 伸治 様

この度は、ユニセフ・キャラバン・キャンペーンを受け入れていただき、深く感謝申し上げます。

現在、世界では栄養不良や予防可能な病気などのために年間約520万人の幼い命が失われています。命を守る方策があるか、教育を受けることができるか、子どもたちが手にできるチャンスには、生まれ育つ環境によって大きな差があります。そして、いま、新型コロナウイルス禍が、この格差をあらためて浮き彫りにし、脆弱な環境下に生きる子どもたちの状況はさらに悪化しています。

すべての子どもたちが、どこに生まれても、その基本的権利を守られ、生まれ持った能力を伸ばして成長できることが、誰ひとり取り残さない「持続可能な世界」の礎となります。そして、子どもたちの状況を改善するためには、同じ世界に生きる人々に対する深い理解と共感、協力の精神が不可欠です。

日本ユニセフ協会は、このユニセフ・キャラバン・キャンペーンで、未来の担い手である日本の子どもたちに、地球的な視野で世界の問題を考えて行動することの大切さを訴えています。

なにとぞ、子どもたちのためのユニセフ事業に対し、一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2021年10月25日

公益財団法人 日本ユニセフ協会

会 長 赤松良子

